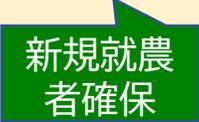


# 酪農持続可能性向上支援事業・担い手育成対策(継続)の実施内容

酪農の優れた担い手を育成するために行う以下の取り組みを継続して実施いたします。

酪農後継者や新規就農者などが、国内外の酪農場での研修による自己研鑽を行うことへの支援

メニュー	助成対象者	主な要件	上限額(税抜)
酪農ステップ アップ支援 	次の①～④のいずれかを満たす者 ① 30歳以下の酪農後継者・後継予定者 ② 40歳以下の5年以内の新規就農者 ③ 40歳以下の5年以内に新規就農予定・希望者 ④ 研修終了後、終了翌年度から3年以内に新たに酪農業又は酪農ヘルパーに就業して3年以上従事する固い意志がある者	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 海外及び国内の酪農場で通算6か月以上の研修を受講</li> <li>✓ 助成対象者は、研修計画書をあらかじめJミルクに提出して承認を受ける</li> </ul>	研修先が海外の場合は一人当たり120万円以内 うち、90万円を基礎分とし、7か月以上の場合は1月毎に5万円を加算 国内の場合は一人当たり30万円以内
酪農チャレンジ支援 	次の①②の両方を満たす者 ① 酪農業等への就業について検討している者 ② 原則として40歳以下	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 海外及び国内の酪農場で概ね通算6か月程度の研修を受講</li> <li>✓ 助成対象者は、研修計画書をあらかじめJミルクに提出</li> </ul>	一人当たり 研修先が海外の場合は20万円以内 国内の場合は10万円以内

# 事業申請のスケジュール

酪農生産基盤強化総合対策事業の実施については以下のスケジュールを進めて参ります。各事業の実施要領は3月中にJミルクの会員団体からお知らせさせていただいているほか、酪農乳業産業基盤強化特別対策事業のウェブサイトに申請様式等を掲載しております。また、これまでのご意見・ご要望を踏まえて、Q&Aもウェブサイトに掲載しております。

## 1. 助成申請

**2026年6月30日まで**(期日を過ぎる場合は、担当者にご相談下さい)

## 2. 事業の実績報告

**2027年4月20日まで**(指定団体⇒Jミルクへの実績報告提出日)

- ① 実績報告は、2027年4月20日までに、指定団体からJミルクへ事業実績報告書をご提出ください。
- ② 全ての事業が完了してなくても、完了したメニューについては、実績報告前に概算払請求が可能です。ただしその際、事業の申請の手順に準じますので、経由する団体がある場合は、事前に申請団体にご相談ください。
- ③ 年度内に概算払い・精算払いを希望する場合は、2027年3月10日までにご提出いただければ3月末までにお支払いいたします。

## 3. 本事業ウェブサイト

<https://www.j-milk.jp/gyokai/seisankiban/2026.html>



事業内容・申請方法などメールや電話等でお問合せ下さい。

一般社団法人Jミルク 生産流通グループ 関 芳和  
TEL03-5577-7493 Email y-seki@j-milk.jp